

学校再開に向けた感染症予防対策の強化について

豊中市立小曾根小学校

6月1日から分散登校を続けながら学校本格再開に向けたスタートアップ期間が始まります。合わせて給食も始まります。本校では、子どもたちが安心・安全な学校生活が送れるよう、現在実施している感染症予防対策に加え、以下のことを強化し教育活動を実施してまいります。

【登下校について】

- ・児童の登校は今まで通り集団登校班による登校を行います。前後の間隔を空け、話をせずに歩くことを指導します。（登校から下校までマスクの着用をすることを原則としています。児童にマスクを配付しましたが、「マスクが無い」などありましたら学校にご相談ください。）
- ・下校については学年ごとの時間割に合わせた下校時刻になります。集団下校とはしませんが、安全面を考慮し授業終了する時刻をそろえた下校ができるようにします。

【学校生活について】

- ・手洗い、うがいの徹底として登校時、授業の前後、トイレ使用后、給食の前後、清掃後、下校前に実施するように子どもたちに指導します。給食前にはアルコールによる手指消毒を合わせて実施します。
- ・教室、廊下は常に窓を全開にして開放し、換気をします。雨天時など雨が吹き込む場合は窓の開放を最小限にし、休み時間ごとに換気をします。
- ・気温上昇に伴い、熱中症が心配されます。適宜、水分の補給を促し、教室内の温度も28℃以上にならないようエアコンを使用します。エアコンを使用する際も窓を開け換気をします。
- ・分散登校中は教室では20人前後の児童が間隔を空けて着席できるよう座席を配置しています。一斉授業が開始された場合も机の間隔をできるだけ空けた状態とします。
- ・休み時間の過ごし方についても児童どうしの密接を防ぐなど遊び方の指導をします。遊具などで遊ぶ場合は、遊んでいる間に顔を触らず、こまめな手洗いをするよう指導します。
- ・児童が行う清掃については、教室のゴミ拾い、掃き掃除、拭き掃除とし、終了後に手洗いをを行うように指導します。（トイレ掃除、手洗い場等については教職員が消毒とともに放課後に実施します。）

【授業について】（文科省「学校再開に向けたガイドライン」等に基づき実施）

- ・教員も常にマスクを着用し指導します。
- ・学習上、子どもたち同士が話をする必要がある場合は間隔を十分に開けた状態で行うよう指導します。
- ・音楽、体育、家庭科等の授業については、感染予防を考慮した授業内容で実施します。

【給食指導について】（文科省「学校再開に向けたガイドライン」等に基づき実施）

- ・教職員は感染症予防対策について文科省から示されているガイドラインを確認し感染予防に努めます。
- ・給食開始前の手洗いと手指のアルコール消毒、マスクの正しい着用の指導を行います。
- ・給食当番は、エプロン、マスクを着用した上で給食の準備、配膳などを行います。（詳細は給食実施の手順を参照ください。）
- ・喫食中は、自席で前を向いて静かに食べ、食べ終わったら個々で食器を片付け、手洗いをするよう指導します。

【環境整備について】

- ・児童が下校した後、教職員でトイレ、手洗い場、階段手摺等を清掃し、多くの児童が触れる場所や児童が使用した教具などはアルコール消毒をします。

その他、様々な場面で必要となる対策が生じた場合は教職員間で共通理解・確認して実施します。